

第5次勝央町振興計画後期基本計画(令和8年～12年度)(素案)に対するご意見について

1 意見募集期間

令和8年1月14日(水)～令和8年2月13日(金)

2 意見提出件数

2件

3 ご意見の概要及び本町の考え方

整理番号	ご意見の概要	本町の考え方
1	<p>人口減少に関して P11～P13 にかけて重点課題として人口が記載されている。 P27にて(1)にて人口減少と人口構造の変化が記載されており、強く認識している事はわかるが、第二章から第六章にかけて人口減少に直結した具体的な対応の項目が無い→残念。 第二章から第六章の前に人口減少に関する大きな見出しをつくってはどうか。</p>	<p>本計画では、人口減少そのものを単独の施策として位置付けるのではなく、子育て支援の充実や教育環境の向上、雇用の創出、福祉サービスの充実など、各分野の施策を総合的かつ横断的に推進することにより、安心して暮らし続けられるまちづくりを進め、定住促進や出生率の向上につなげていく考えです。 いただいた意見は、今後、各種計画立案の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>3-3-3企業団地の既存企業の支援・誘致 勝央町は工業団地があるから町財政も「そこそこ」やれる現状がある。近隣市町村からもよく言われている。これがあるから人口減も微減な側面もあると私は思う。 その割に振興計画では、ほんの少しのページで「既存立地企業のニーズ把握に努める」等と書かれており、読み手にとっては「ニーズ把握をしていない」ともとれる。 又「連携強化」の方策が書かれていない。 例) オープンファクトリー等 既存企業では、人口減少に伴い人材不足が顕在化しており、「町が企業誘致をした以上、その労働力確保に寄り添う姿勢が必要」と私は思います。 令和3年度の振興計画では、出荷額や雇用者数のベンチマークがあり、この項目は、もう少し踏み込んだ構成に考え直す必要があります。</p>	<p>町では、企業ニーズの詳細把握に努めるため、既存立地企業に対し、アンケート調査等を実施することを検討しています。これにより、きめ細やかなフォローアップを進めてまいります。 ベンチマークにつきましては、国の統計調査の内容変更などもあり、雇用者数については、工業団地内企業だけではなく町全体の雇用者数のベンチマークとしております。 いただいたご意見は、今後、各種支援策、事業の参考とさせていただきます。</p>

3	<p>4-2 生涯学習 生涯学習についてP10進捗率が60%にも関わらず、素案ではP67～P68にかけてベンチマークすらなく「あれ?」と思う。令和3年度の振興計画では、講座・教室数や参加者数や図書館貸出数等のベンチマークがあった。今回の素案と比較してみて(前回はこどもの居場所等かあった事も鑑みても)縮小するのかなと思える。現状図書館では様々なイベント企画が実施されており、この文面だと寂しく思う。 4-2 生涯学習にベンチマークを入れるべきと思います。</p>	<p>町では、乳幼児期から高齢期まで生涯にわたって自由に学び、その成果を活かすことのできる社会の実現に向け、公民館を中心に各種事業を展開しているところです。今後も引き続き、その内容の充実に向けた取り組みを進めてまいります。 生涯学習のベンチマークについては、総合戦略において、「子どもチャレンジ講座の満足度」や「公民館利用者数」などの項目をKPIとして設定しております。 図書館事業に関しては、ご意見の趣旨を踏まえ、来館者数をベンチマークとして設定することといたします。 いただいたご意見は、今後、各種支援策、事業の参考とさせていただきます。</p>
4	<p>P79 5-2公共交通 ベンチマーク 指標 ふれあいバス利用者数(年間)とするのではなく地域公共交通利用者数 など今後のことを考えふれあいバスに限定しない方がよいのではないかと。</p>	<p>町では、令和8年度に「地域公共交通計画」の策定を予定しており、ふれあいバスの運行ルート及び運行ダイヤの見直しに加え、将来的には新たな移動手段の導入も視野に入れた検討を進めることとしております。 いただいたご意見は、今後、各種支援策、事業の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>P80 ベンチマークが累計となっているが令和6年度がいつからなのか、年間の目標でもよいのではないかと。</p>	<p>新築住宅助成件数(累計)につきましては、平成27年度の助成事業開始からの累計となっております。新築住宅の建築件数については金利上昇、住宅資材の高騰など外部要因によるところが大きく、年間でどの程度の実績となるかを見通すことが難しいことから、本計画では年間目標ではなく累計目標として設定しております。 今後も定住のインセンティブとなるよう事業推進を進めてまいります。</p>